

3月5日 テーマ：行ないのない信仰

聖書箇所：ヤコブの手紙2章17節

◆今日のみことば

それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。

ヤコブの手紙2章17節

◆メッセージ

イエスさまは、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

(ヨハネ13章34節)と言われました。

ヤコブさんの時代の教会に、着物がなく、食物もない貧しい人たちが一緒に礼拝していました。

そして、その貧しい人たちは、食事の時間になると、そっとかくれるように帰っていきました。

それに気づいた人は「今日は寒いから、家でお腹一杯食べて、暖かい着物を着てね・・・。」と声をかけるだけでした。



ヤコブさんは、このような光景を見てがっかりしました。それは、イエスさまを信仰していると言いながら、一緒に礼拝を捧げている友だちを助けてあげなかったからです。

*もし、イエスさまだったら、そのような貧しい人を見たらどうしたでしょうか？ 考えてみましょう！

*あなたならどうするか？ も考えてみてね！

イエスさまを信じている人、救われてイエスさまに感謝している人は、自分も与えられているものを分かち合いたい、と思うようになります。信仰は行いとなって表れます。そのように思えない人の信仰を、ヤコブさんは「死んでいる」と言ったのです。

いつもイエスさまに感謝して、イエスさまならどうされるか、と祈って行動しましょう。イエスさまがよい知恵と力を与えてくださいます。

◆お祈り

「口先だけではなく。イエスさまが愛するように、みんなを愛せますように。」

(支援教師 田村昭二)